

各位

ケアネット、医療ビッグデータ分析子会社を設立 —医療のRWDからエビデンスを創出し、治療価値の向上に貢献—

2022年2月21日
株式会社ケアネット

株式会社ケアネット(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:藤井勝博、URL:<https://www.carenet.co.jp>)は、二松学舎大学国際政治経済学部の准教授である小久保欣哉氏と、ヘルスケア・ライフサイエンス領域のRWDやQOL・PRO、PHRデータなどのあらゆる医療ビッグデータを分析し戦略的なエビデンスを創出することを目的に共同出資し設立した新会社「株式会社ヘルスケアコンサルティング(<https://www.hc-c.co.jp>)」において、新たに事業を開始することになりましたので、お知らせいたします。

医療関連情報である、医科レセプト、DPCレセプト、電子カルテデータ、QOL・PRO、PHR、SNSデータなどはあらゆるところに点在しています。これらの医療関連情報は、単体のままでは導出できないものの、組み合わせ、複合的に解析することにより、価値あるエビデンスを創出できる場合があります。

今回の新会社は、ヘルスケア・ライフサイエンス企業から業務を請け負い、特定の医療関連情報に偏ることなく、中立的・客観的に研究デザインやデータセレクションを行い、エビデンス創出につなげます。医療情報関連領域のデータサイエンスに精通するプロフェッショナルがあらゆる医療関連情報にアクセスすることで、スピーディで多岐に亘る情報創造を実現し、臨床現場、政策現場、経営現場に実装可能な高度や効率的なエビデンスを世に送り出すことを可能にします。

既に、RWDから導出したエビデンスを基にした論文の作成支援や、複数の医療関連情報の統合分析による特定疾患の患者数、患者分布推定などの業務に取り組んでいます。ケアネット社が有する約20万人の医師会員からの調査協力も得て、分析結果に対する定性的な評価も加味することができます。

ケアネットは、中期経営ビジョンにおいて、医薬DX事業の新たなモデルの構築を主な開発目標に掲げており、その一環としてデータサイエンス機能の強化を目指しています。今回設立する新会社は、このデータサイエンス機能を担う戦略的な子会社であり、ケアネットとの連携を通じ、医療ビッグデータの研究デザインからエビデンス創出およびプロモーションを通じたエビデンスの浸透までをワンストップ

プで支援するサービスを提供することにより、多くの企業の課題解決に貢献しつつ、ケアネットグループとしての中期経営ビジョンの目標達成にも貢献していきます。

新会社について



名 称: 株式会社ヘルスケアコンサルティング
代 表 者: 代表取締役CEO 小久保 欣哉
所 在 地: 東京都千代田区富士見1-8-19 住友不動産千代田富士見ビル
設 立: 2021年11月
資 本 金: 2,000 万円
主な事業内容 ヘルスケア・ライフサイエンス領域の経営コンサルティング、
RWDなど医療ビッグデータによる研究デザインからエビデンス創出支援 など

小久保 欣哉氏について

博士(経営学)。北海道大学大学院経済学研究科修了。東京都立大学経営大学院修了。筑波大学ビジネス科学研究科博士後期課程修了。日本イーライリリー、キャップジェミニ(Zacatii Consulting)マネージャー、野村総合研究所コンサルティング事業本部プリンシパルを経て、2018年より現職。凸版印刷、サザンウィッシュ、メディリード、コーチ・エイ、ティールバンクなどの顧問も兼任。

ケアネットについて

名 称: 株式会社ケアネット
代 表 者: 代表取締役社長 藤井 勝博
所 在 地: 東京都千代田区富士見1-8-19 住友不動産千代田富士見ビル
設 立: 1996年7月
資 本 金: 24 億 500 万円
主な事業内容 製薬企業向けの医薬営業支援サービス、
医師・医療者向けの医療コンテンツサービス など
CareNet.com <https://www.carenet.com/>

— 本リリースに関する問い合わせ先 —

株式会社ケアネット IR担当

MAIL: ir@carenet.co.jp